

NO	選定基準項目	審査項目		評価の視点	評点(上限)	
1	施設経営に対する意欲、抱負、理念について	(1)	施設の管理運営を行う基本姿勢について	① 公募の趣旨を理解しているとともに、応募者の姿勢には、意気込みや熱意が感じられ、期待できるか	10	10
2	日帰り温泉事業継続及び南部地域振興に資する事業計画について	(1)	日帰り温泉事業について	① 令和10年8月まではもちろん、令和10年8月以降の事業継続を図る提案であるか	20	5
				② 提案は、実施可能なものか、継続性・発展性はあるか		5
				③ 譲渡後、速やかに日帰り温泉施設としての営業開始する提案であるか		5
				④ 提供するサービスの内容について、市民が利用できる質の高いサービス提供が期待できるか		5
		(2)	新規の事業・方策について	① 温泉事業との相乗効果または施設の利用促進が期待できる提案であるか	20	10
				② 提案は、実施可能なものか、継続性・発展性はあるか		10
(3)	南部地域振興への取組について	① 提案は、地域や当該施設の特性を理解し、南部地域振興に資する効果的な施設活用が期待できるか	20	10		
		② 提案は、市民や市内事業者との連携・協働、及び地域経済への波及効果を期待できるか		10		
3	施設の運営・管理について	(1)	施設の安全対策について(事故防止、情報管理、法令遵守、危機管理対策)	① 施設の安全対策(事故防止、情報管理、法令遵守、危機管理のための対策・体制)は充分か	10	10
		(2)	施設の維持管理について	① 施設・設備の維持管理及び修繕整備のための計画・体制は適切か	10	10
		(3)	現従業員の雇用等について	① 現従業員の継続雇用及び新規雇用にあたっては地元雇用について配慮されているか	10	10
4	事業継続に向けた適切な収支計画等について	(1)	収支計画の妥当性について	① 事業計画の内容に対して妥当性のある収支計画であるか、無理はないか	15	15
		(2)	投資計画の妥当性について	① 投資計画の内容及び資金調達の方法は確実か(自己資金以外の場合、確実に調達が見込めるか)	15	15
		(3)	市からの負担金活用計画について	① 負担金の提案額は2億7千万円(解体費相当額)と比較してどうか	20	15
				② 負担金の使途は、温泉施設として継続的に運営するために必要となる施設及び設備の改修・整備であるか、また、その内容は適切か		5
5	安定的な施設経営のための能力について	(1)	管理体制、人材確保等について	① 組織の構成と考え方は適切か	30	5
				② 人材確保や育成策は適切か		15
				③ 類似施設の管理運営実績はあるか、ない場合はそれを補う方策は適切か		10
		(2)	財務状況の健全性について	① 貸借対照表より、過去3か年の流動比率はどうか	20	5
② 貸借対照表より、過去3か年の固定長期適合率はどうか	5					
③ 貸借対照表より、過去3か年の自己資本比率はどうか	5					
④ 損益計算書より、過去3か年の経営実績(純利益等)の状況はどうか	5					
					200	